

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

つなぐ利府

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係は適切であるか	3	5	6	・利用状況により狭さを感じる。部屋を分けての活動など工夫が必要。
	②	職員の配置数は適切であるか	7	4	3	・基準プラスαの配置ではあるが、ゆとりがある状況にないため今後増員を予定。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	1	1	・段差がややあり、配慮が必要。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	9		・参画はしているが、職員により認識度合いに差がある。連絡ノート等活用するなど取り組んでいく。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善に繋げているか	7	7		・評価表や面談、送迎時の聞き取りから意向を把握し改善を図っていく。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9	4		
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	7	3	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	3	4	・外部研修はできなかった。内部研修を充実させるよう計画していく。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	11	3		・経験年数が少ない職員が増えたため、アセスメント力の強化を図れるよう研修していく。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	6	2	・重症児の特性に対応したツールを検討していく必要がある。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	10	3	1	・チームでアドバイスしあいながら計画している。職員ひとりの負担が大きいため、割り振り等改善が必要。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	10	3	1	・常に話し合いを持って工夫している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて課題を決め、細やかに設定して支援しているか	10	4		・午前、午後と、時間帯によって課題に適した活動になるよう工夫している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	11	3		・計画に基づき、週単位での課題と個別の楽しみを持った活動としている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	14			・細かく行っているが、漏れることもあるので、トークノートを活用するなど工夫する。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	11	3		
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	11	3		・記録を書いた上で話し合っている。未熟な部分もあるため今後支援の改善に繋がられるよう検討。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	14			・月所見の話し合いをふまえながら全員参加での会議を実施している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	5	8	1	
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	12	2		・担当者が参加、児発管も参画している。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	10	4		・学校や保護者から情報をいただき調整している。事業所側から積極的にアクション出来ている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6	7	1	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	9	5		
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	9	5		
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センターの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	9	2	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	7	6	
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	8	3	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	11	2	1	・モニタリングや送迎時の会話や、連絡帳を活用し共有している。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	10	3	・どうすればいいかわからない職員のための研修を実施し、質の向上に努める。
保護者への説明責任等	㉚	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	11	3		
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	6		・対応力強化のためのシミュレーションを実施する。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士連携を支援しているか	1	11	2	・コロナにより開催はできなかったが、フォトブックを作り活用できた。

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	2		・保護者への周知が徹底されていないこともあるため、お便り等を活用し対応していく。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	12	2		
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	12	2		・施錠、データの管理は随時管理者がチェック。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	13	1		・簡単なサインや、子どもに合った話し方に配慮している。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか		4	10	
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	10		・様々なマニュアルについて精査中。今後周知していく。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	5	4	・実施しているが、実施を増やしていきたい。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	6	5	・都度実施していたが、計画的に実施するよう策定中。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	11	3		
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	11	3		
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	13	1		